毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……　2024年5月号

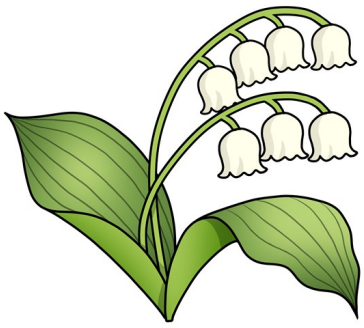
つのがい 角替石材店 新聞

皐月 五月

風薫るさわやかな季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。先日、高校の同級生たちとの飲み会がありました。以前は、年に一度忘年会のような形で集まったり、子供たちを連れて遊んだり、バーベキュー等も楽しんだりしていました。飲み会の拠点にしていた居酒屋さんが閉店したのを機に、だんだんと集まる機会が減ってしまったような曖昧な記憶があります。今回の飲み会は、どうやら十数年ぶりの集まりになったようです。久々ではありますが、会えばすぐ昔に戻れるこの感じはいいなと思いました。同じ時間を過ごした同級生は、かけがえのない存在なんだと改めて感じています。今回は同級生がやっている洋食店に集まったので、気兼ねなく過ごせた時間も良かったです。久々の再会でしたが、また一年に一度は集まることを約束して、会はお開きとなりました。

知っていますか？ 5月の記念日

●5月1日は「スズランの日」です



フランスではこの日、家族や愛する人、親しい友人などにスズランの花を贈る習慣があり、贈られた人には幸福が訪れると言われています。もともとは1561年のこの日に、国王シャルル9世がスズランの花をプレゼントされ、それ以降、毎年宮廷の女性達へスズランの花を贈るようになったことが始まりなのだそうです。

■発行者：株式会社　角替石材店

専務：角替立弘（つのがい　たつひろ）

昭和46年富士市生まれ。
岳陽中、富士宮北高、建築の学校を経て、東京の設計事務所で2年間働きました。
父親、妻、長男（23才）、次男（20才）の3世代5人家族です。読書とモノづくりが好きで、石はもちろん金属や紙を使って作品を作るのが趣味です！
※国家検定1級技能士（社長）
※二級建築士

角替石材店　展示場
0120-21-6649
静岡県富士市厚原2108-3

※仏事クイズの答え：③　　※まちがいさがしの答え：　1）熊のカブトの向き　2）「金」の大きさ　3）金太郎の髪型

～お墓・仏事のミニ知識～

「享年」「行年」「没年」とは？ 何が違うの？

墓石や墓誌に、「享年」・「行年」と亡くなった時の年齢が彫られていることは多いと思います。両者には実はそれほど明確な違いはありませんが、「享年」の「享」には「うける」「うけとめる」という意味があり、「享年」は天から享けた年月のこと。「行年」はこの世に生まれて何歳まで生きたか、仏教で言えば修行を積んだ年数のことを言います。一方、「没年」は没年月日を指す場合と、亡くなった時の年齢のどちらの意味もあります。それぞれ厳密な使い分けはありませんが、どちらを使えばよいか迷った時は、先祖のお墓や位牌を参考にしたり、宗教者の方に相談したりするとよいですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや
言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 現代のお墓で、文字を彫刻する際に用いられる一般的な方法は次のうちどれでしょう？

① ウォータージェット加工
② テフロン加工
③ サンドブラスト加工

ヒント 高圧のエア(空気)と砂のような粒子を石の表面に吹き付けて削る方法です。

まちがいさがし

上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。